



2019年5月16日

各 位



会 社 名 株式会社アイレックス  
 代表者名 代表取締役社長 高橋 譲治  
 (JASDAQ・コード 6944)  
 問合せ先  
 取締役 管理本部長 千葉 繁樹  
 電話 03-3419-5111

## 通期業績予想及び前期実績値と当期実績値との差異に関するお知らせ

2018年11月9日に公表した2019年3月期通期の業績予想及び前期実績値と当期実績値との差異について下記の通り、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 通期業績予想及び前期実績値と当期実績値との差異

(1) 2019年3月期通期業績予想及び前期実績値と当期実績値(2018年4月1日~2019年3月31日)との差異

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	百万円 3,400	百万円 —	百万円 160	百万円 580	円 銭 197.23
今回実績 (B)	3,170	138	145	546	182.01
増減額 (B-A)	△229	* 68	△14	△33	
増減率 (%)	△6.8	98.6	△9.1	△5.8	
(ご参考) 前期実績 (2018年3月期)	2,635	69	78	373	126.99

\*営業利益における増減額は、前期実績値と当期実績値との差異

(2) 通期業績予想及び前期実績値と当期実績値との差異が生じた理由

2018年11月9日付で公表いたしました2019年3月期通期の業績予想と当期実績値との差異につきましては、本日公表いたしました決算短信において記載しております通り、一部の顧客での大幅な案件の縮小や想定プロジェクトの進捗に遅れが生じ、また、人手不足を背景としたシステム開発要員の確保に予想以上の厳しさが続いており、加えて子会社合併による費用の増加が利益の圧迫となったことが原因であります。

営業利益における前期実績値と当期実績値との差異につきましては、期初において業績予想値は公表しておりませんが、2018年4月1日付で子会社を吸収合併し、期初からの会社規模が拡大したことにより前期実績値と比べ、当期実績値に著しい差異が発生いたしました。

以 上